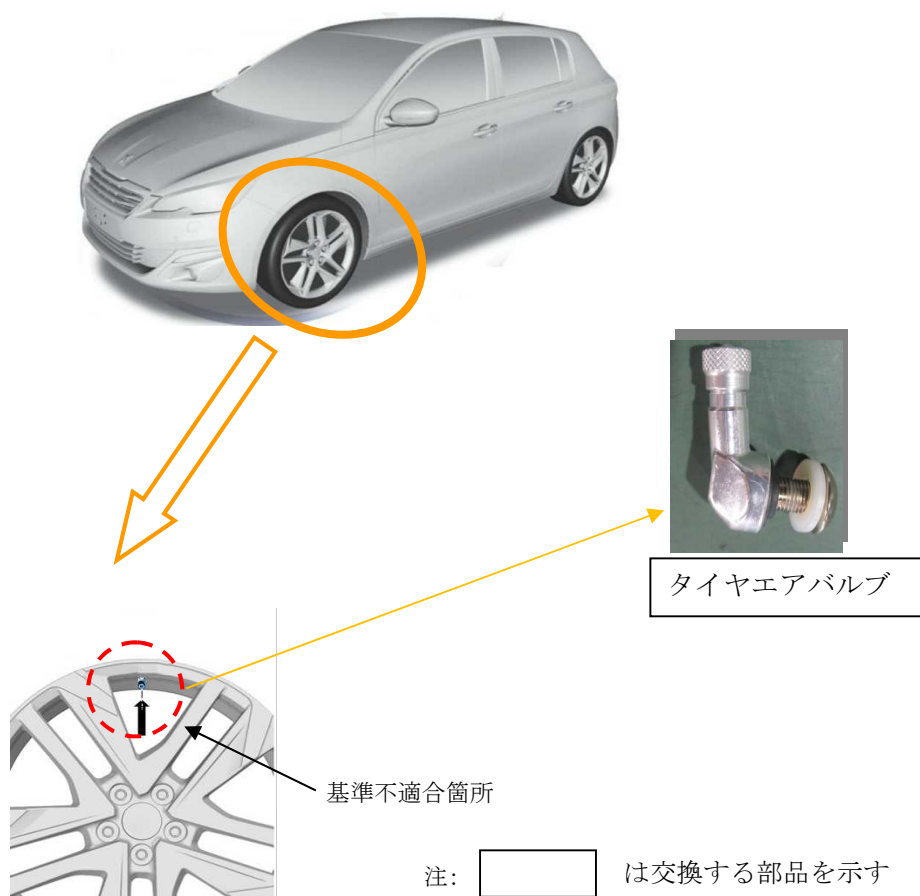


## 改善箇所説明図 ②



### 不具合の内容

走行装置（ホイール）において、タイヤエアバルブの組付けの作業指示が不適切なため、当該バルブがホイールに正しく組み付けられていないものがある。そのため、タイヤから空気が漏れ、そのままの状態で使用を続けると、タイヤ空気圧が低下し、警告灯が点灯、または、走行時の振動等によりバルブロックボルトが損傷し、急激にタイヤの空気が抜け、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、タイヤエアバルブを新品と交換し、正しく組み付ける。

### 識別

対策済車両には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外 - 2480 ステッカーを貼付する。